

T/CU/CUT

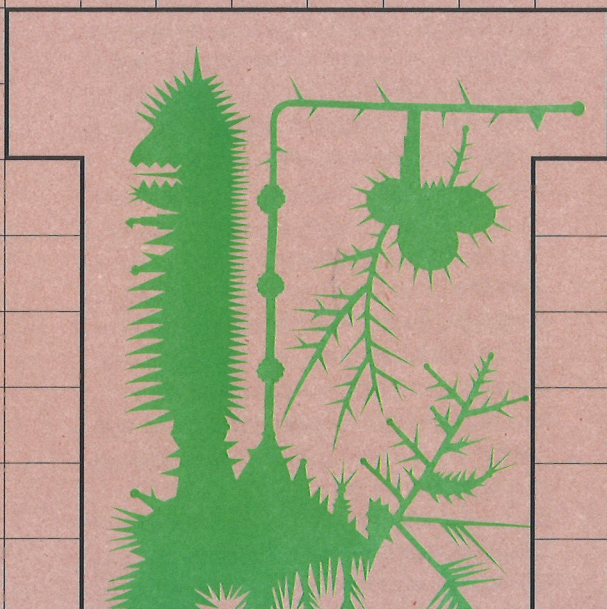
ツ
ト
カ
ツ
カ
ツ
ト



大槻修平
OTSUKI Shuhei



小寺菜月
KOTERA Natsuki



曽祇一晃
SOGI Kazuaki

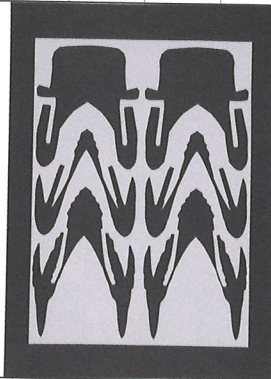
9.16 Wed. - 12.13 Sun., 2026

10:00 - 18:00 月・火曜休廊 入場料 無料

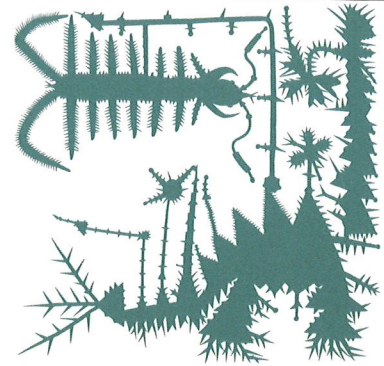
art space co-jin



大槻修平「ぼくのすきな あめ きりとった ふゆ」/2023/545×795 mm / 紙、オイルパステル、鉛筆、タックシール
OTSUKI Shuhei "My Favorite Candies, A Winter Cut Out" / 2023 / 545×795 mm / paper, oil pastel, pencil, tack seal



小寺菜月「宇宙人の樹」/2023/295×210 mm / 色紙
KOTERA Natsuki "Alien Tree" / 2023 / 295×210 mm / Color paper
画像提供：天オアートKYOTO



曾祇一晃「百足鉄砲ハッパザウルス」/2014/149×150 mm / 色紙
SOGI Kazuaki "Centipede-gun-leaf-saurus" / 2014 / 149×150 mm / Color paper
画像提供：capacious

大槻修平 OTSUKI Shuhei

キャンディーや落ち葉など、身近なモチーフをシール色紙から切り抜いたあと台紙に貼ります。その上から選んだ10色のオイルパステルで着色を施します。「貼る順番」を小さく書き記すなど、幾重もの緻密で丁寧な独自のプロセスを経て作画は完成します。切り取られた「形」だけでなく、本来なら端材となるはずの「その外側」でも同じ工程で作成されることも多く、分ち難い関係性を持った世界が創出されます。

小寺菜月 KOTERA Natsuki

対照的なふたつの表現シリーズによって創作は営まれています。ひとつは、1枚の白い紙を半分にしたたたみ、下書きなしで即座にハサミを入れ、数万点以上を紡ぎ出してきた「切り絵シリーズ」。開いた瞬間に現れるシンメトリーの不思議な図像は、トイブードルやお花といった具体的なイメージが複合的に宿っています。もうひとつは、うさぎやライオンなどの動物たちを、繊細で細い線を用いて愛らしく描き出す「キャラクター絵画のシリーズ」。幼少期から変わらないキャラクターへの愛着がそのまま形になったかのように。

曾祇一晃 SOGI Kazuaki

小学5年生から切り絵を始め、30年以上のキャリアを持つアーティスト。森に入り、虫を優しく捕獲しては観察するほどの深い昆虫愛の持ち主です。作品には、昆虫と恐竜が合体した空想上の生き物「〇〇ザウルス」などが登場します。1枚の紙からハサミを駆使して現れるトゲトゲしい造形は、彼の好きなものが連なった小宇宙であり、一見相反する「毒々しさ」と「優しさ」が、美しいシルエットとなって息づいています。

T/CU/CUT ツッカット

会期:9.16 Wed. - 12.13 Sun., 2026

時間:10:00 - 18:00

休廊日:月・火曜

入場料:無料

主催:art space co-jin(きょうと障害者文化芸術推進機構)
協力:capacious、天オアートKYOTO、なないろサーカス団、ききょうの杜

展覧会「T/CU/CUT(ツッカット)」では、「切ること」に関連した創作を行う3人の作家をご紹介します。

ハサミを入れる前の一枚の紙には、無限の可能性が静かに眠っています。そこに刃を入れた瞬間、ただの紙だった空間から、新しい「形」と「物語」が息吹をあげるように飛び出てきます。「切る」とは、ただ物を分けるだけでなく、そこから新しい世界を紡ぎ出し、未知の美しさに対する期待に胸を膨らませる、最も根源的でエキサイティングな行為です。二度と戻らないからこそ、覚悟を含んだ実存の輝きを放ちます。

大槻修平は、切り取った「形」だけでなく、普段なら捨ててしまう「外側の端材」にも同じように命を吹き込みます。「主役」と「おまけ」の境界線をなくすその作品は、私たちが普段見落としている大切なものに気づかせてくれます。

小寺菜月が下書きなしで即興で切り出す数万のシルエットは、開いた瞬間に驚きを与え、観る人の想像力によって多様な姿を見せる、終わらない楽しさを持っています。

そして曾祇一晃が創り出す空想の生き物たちは、対象の客観的な写真ではなく、主観の中に宿る小宇宙の姿として鋭利に物質化されます。

3人のハサミの軌跡が交差するとき、この展示空間はただ作品が並ぶ場所ではなく、私たちの見慣れた認知を心地よく揺さぶり、新たな物語を立ち上げる動的な舞台となります。展示室を出る頃には、皆様のいつもの日常が少しだけ違った景色に見えていることを願っています。

関連イベント

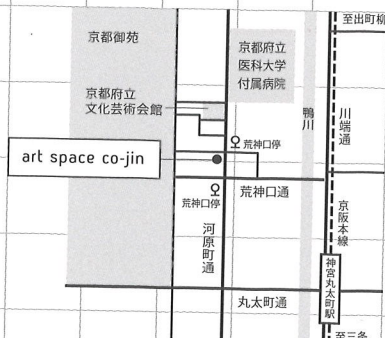
詳細は決まり次第ウェブサイトにて告知します。右記QRコードからご確認ください。



art space co-jin

〒602-0853
京都市上京区河原町通荒神口上ル宮垣町83
レ・フレール 1階

TEL・FAX: 050-1110-7655
MAIL: info@co-jin.jp
WEB: https://co-jin.jp
Instagram / X / Facebook: @artspacecojin



「表紙作品上から」
大槻修平「ぼくのすきな あめ」/2023/545×795 mm / 紙、オイルパステル、鉛筆、タックシール
OTSUKI Shuhei "My Favorite Candies" / 2023 / 545×795 mm / paper, oil pastel, pencil, tack seal

小寺菜月「トナカイさんの木」/2025/287×100 mm / 色紙
KOTERA Natsuki "Reindeer Tree" / 2025 / 287×100 mm / Color paper
画像提供:天オアートKYOTO

曾祇一晃「アジサイ鉄砲ザウルス」/2023/262×181 mm / 色紙
SOGI Kazuaki "Hydrangea-gun-saurus" / 2023 / 262×181 mm / Color paper
画像提供:capacious